

9月定例議会 22議案を 原案可決

9月定例議会は、9月5日から20日までの16日間の会期で開かれました。

本定例会に提出された議案は、決算認定を含め29議案となり決算認定議案を除き22議案を原案可決しました。

決算認定議案については、決算特別委員会に付託し、閉会中の継続審査とすることに決まりました。(審査日は10月31日・11月1日・予備日11月2日)

町政に対する一般質問には、11名の議員が立ち、町の考えを問いました。(8～14ページ参照)

議案概要

専決処分の承認

公共下水道事業特別会計

公営企業債の借り換え。

(全員賛成)

水道事業会計

公営企業債の借り換え。

(全員賛成)

補正予算

一般会計

予算の総額に歳入歳出それぞれ1,063万6,000円を追加するもの。

(全員賛成)

老人保健特別会計

予算の総額に歳入歳出それぞれ2,510万9,000円を追加するもの。

(全員賛成)

国民健康保険特別会計

予算の総額に歳入歳出それぞれ3億2,388万3,000円を追加するもの。

(全員賛成)

公共下水道事業特別会計

予算の総額を歳入歳出それぞれ9億1,172万4,000円とするもの。

(全員賛成)

中部特定土地区画

整理事業特別会計

予算の総額を歳入歳出それぞれ16億6,124万3,000円とするもの。

(全員賛成)

介護保険特別会計

予算の総額に歳入歳出それぞれ1,750万5,000円を追加するもの。

(全員賛成)

条例の改正

ふれあい活動センター設置及び管理条例の一部を改正する条例

指定管理者制度を導入できるように、本条例を改正するもの。

(賛成多数)

乳幼児医療費支給に関する条例の一部を改正する条例

障害者自立支援法の施行に伴い児童福祉法の一部改正があつたため、所要の改正をするもの。

(全員賛成)

老人福祉センター条例の一部を改正する条例

伊奈町老人福祉センターと蓮田市老人福祉センターを相互利用することに伴い、改正するもの。

(全員賛成)

老人医療費の支給に関する条例を廃止する条例

埼玉県老人医療費支給事業補助金交付要綱の廃止に伴うもの。

(賛成多数)

重度心身障害者医療費支給条例の一部を改正する条例

障害者自立支援法の施行に伴い、所要の改正をするもの。

(全員賛成)

国民健康保険条例の一部を改正する条例

出産育児一時金の額を30万円から35万円に改めるもの。

(全員賛成)

非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例等の一部を改正する条例

消防組織法の改正に伴い、改正するもの。

(全員賛成)

埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約変更について

熊谷市及び蕨市を加入させるもの。

(全員賛成)

財産の取得

救助工作車を6,699万円で埼玉消防機械(株)中央営業所と契約。

(全員賛成)

人事

人権擁護委員

永田康子氏が平成18年12月31日で任期満了となるため、引き続き本委員を候補者として推薦したい旨の諮問があり、適任とした。永田氏は小室に在住で、平成9年12月から委員としてご尽力されている。

教育委員

教育委員会の委員の任期満了に伴い、小島祐子氏を再任したい旨の議案が提出され同意した。小島氏は小室に在住で、平成14年10月から委員としてご尽力されている。

町道の認定

私道、位置指定道路及び開発行為により町に帰属されたもの。

町道第2461号線

延長249・1メートル
幅員4メートルから
6・17メートル

町道2462号線

延長50・65メートル
幅員4・5メートル
から6メートル

請願

公共工事における建設労働者の適正な労働条件確保に関する意見書の提出に関する請願

提出者

建設埼玉上尾伊奈地区本部
執行委員長
須永三郎

(採択)

意見書

国に意見書を提出することを、全員賛成で決定した。

請願

上限金利を引き下げ等により、中小零細事業者・消費者等の健全な生活を守り、多重債務問題根絶のため、「出資の受け入れ、預かり金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正に関する請願書

提出者

埼玉司法書士会
会長
早川敏夫

(採択)

意見書

国に意見書を提出することを、全員賛成で決定した。

意見書は次ページ参照



町道認定路線網図
2461・2462